四街道市学校支援活動事業 [資料No.1] ねらいと基本方針

ねらい

- (1)学校が必要とする求めに応じて、地域や保護者の力を組織化して学校を支える。
- (2)地域住民が教育活動にかかわることで、児童生徒に多様な体験活動の機会を通じ、規範意識やコミュニケーション能力を向上させる。
- (3)多くの大人が、児童生徒に関わることで、よりきめ細かな教育を実現させる。
- (4)地域住民の協力により、教員の負担を軽減することで、教員がより一層教育活動に力を注げるようにする。
- (5)地域住民が自らの経験や知識を教育に生かすことにより、生涯学習の成果を生かす場を広げ、**自己実現や生きがいづくり**等に資するようにする。
- (6)地域住民が教育活動に携わることで、地域のきずなづくりにつなげ、地域の教育力を向上させる。
- (7)地域の活性化を促し、学校を核とした地域づくりを行う。

基本方針

- (1)教職員の子どもと向き合う時間を確保するとともに、負担軽減の一助とする。
- (2)地域住民の学習成果の活用機会を拡充する。
- (3)地域の教育力の活性化を図る。



スク

ル推進事業」

開始

R3 **R2 R4** 学校運営協議会委員に地域コ-学校運営協議会の開催 中央小をモデル校と-実施要項の改定 コミュニティ

-ディネ

ター

-を任命

事業名を 「学校支援活動事業」 に変更

指導課から社会教育課へ事業移管

R1

地域コ -ディネ タ 会議の開催 (年2回開催)

事業ガイドブック

「地域の学校応援団」

作成

市内全小中学校で 市内全小中学校に地域コーディネ 「学校支援地域本部事業」 タ -を配置 開始

実施要項策定開始

*H30から「総括支援コーディ・学校支援コーディ・ 千代田地区をモデル地区として事業開始(県委託・ ィネ ーディネ タ ー」に名称変更 **- を配置**

年間

「千代田地区3校み んなで子育ての会」 設立

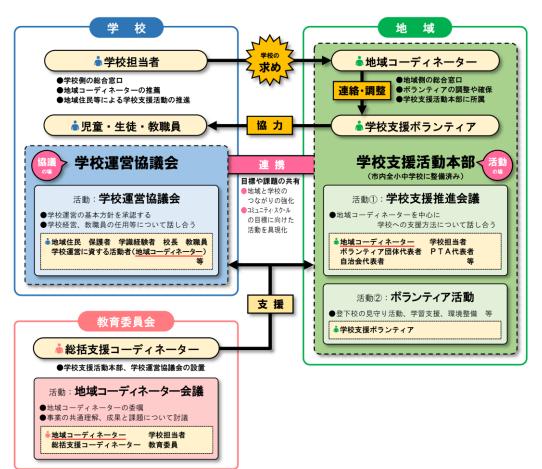
「八木原小ボランテ

ィアの会」

設 立

四街道市学校支援活動事業 [資料№3] 組織図と役割

*「CN」…コーディネーター



学校

- ▶地域CN(1名)を推薦する
- ▶地域CNとともに「学校支援推進会議」を開催する(年2回程度)
- ▶地域住民との連携によるボランティア活動等、昨年度までに築いた 取組をさらに推進する

地域CN

- ・学校と地域ボランティアとの推進・調整役として各校を支援する
- ・学校との調整のもと「学校支援推進会議」を開く

地域CNの選出区分…元校長、元自治会長、元PTA会長、育成団体関係者、学校評議員、民生委員・児童委員、ボランティア団体代表者等

学校支援ボランティア

・地域CNを中心に、学校支援ボランティアとして学校を支援する

教育委員会 (事務局)

- 事業推進の組織として、学校ごとに「学校支援活動本部」を置く
- ▶地域CNを位置づけ、委嘱する
- →地域CNを中心に、地域住民が学校支援ボランティアとして、学校の 教育活動をサポートする体制を整備する
- ▶事業推進の一助として、「地域CN会議」を開催する(年2回)

総括支援CN

▶推進、調整役として各校の支援や地域CN会議の企画・運営を行う

*「CN」…コーディネーター

市教育委員会(事務局) 校 地 域 ●学校支援推進会議の日程の提出 学校・ボランティアと連絡調整 学校へ予算配当の通知 4 【地域CN】 地域CN·総括支援CN委嘱 ボランティア用保険契約 ボランティア活動 第1回地域CN会議の開催 会議への出席 **第1回学校支援推進会議**の開催 5 (▲ 事務局 · ▲ 総括支援CN) (**学校担当者) 学校支援推進会議の視察 ▶消耗品費・食糧費の執行(随時) ボランティア活動の視察 消耗品費·食糧費支払(随時) 県補助金関連のやりとり 次年度予算請求 第2回学校支援推進会議の開催 会議への出席 第2回地域CN会議の開催 (▲地域CN・ ★ボランティア代表者) (**学校担当者) (▲事務局·▲総括支援CN) ▶ 次年度「年間計画表」等の提出 3 報信費支払処理

地域コーディネーター会議

とは?

目的:各本部での学校支援活動の情報交

換を行い、今後の本事業の推進に 資するとともに、地域に根ざした

学校づくりを一層進めていく

主催:市教育委員会(事務局)

■数:年2回(5月·2月)

対象:地域コーディネーター

学校関係者・教育長・教育委員

総括支援コーディネーター

第 1 回

●委嘱状交付

- ●顔合わせ
- ●事業説明、事業方針 ●留意点等の確認 等

第っ

- ●各本部からの成果と課題
- ●報告書、次年度の計画書について 等



第1回会議の様子





目的: 顔合わせや年間計画の確認や調整

学校、団体との共通理解

主催:地域(地域コーディネーター)

回数:年2回(5月⋅2月)

対象:地域コーディネーター・学校関係者

各ボランティア団体代表者

第 1 回

- ●学校支援ボランティア団体の顔合わせ
- ●年間計画の確認
- ●学校から、団体からの要望 等



第1回会議の様子

第 2

●年度の総括

●来年度に向けての検討等

検討事項

実施時期の検討、実施学年の検討、実施回数の検討

四街道市学校支援活動事業 [資料No.7] **主なボランティア活動**

*本部や年度によって行われている活動は異なります



あいさつ運動 登下校見守り・指導 放課後学区パトロール 交通安全指導



外国語活動 クラブ活動 読み聞かせ・お話会 地域防災授業 福祉授業 体験学習※ 書写指導 日本語指導 戦争体験者の講話 幼保交流会 地域探検

※主な体験学習

地域探検、公園探検、歴史探検、自然観察会 ザリガニ釣り、ヤゴ取り、メダカ採取、稲作体験、サツマイモ掘り、野菜教室、ホタルとセミの観察 昔遊び、案山子作り、太鼓体験、生け花、焼き芋づくり、梅干しづくり

環境 整備 ^{に関するもの} 環境整備※ 美化作業

※主な環境整備

校庭整備、クリーン活動、プール掃除、図書館整備、机・椅子の調整 除草作業(樹木の剪定、草刈り)、花壇の手入れ・花植え、落ち葉掃き、池の管理・柵設置、水田管理



その他

運動会・体育祭テントの設営・撤去 ベルマーク回収・集計 マラソン大会会場設営・撤去 校内飾り付け・撤収作業 年賀状審査会・表彰 各種会議・打合せ